



いちかわ GIGAスクール構想

～人をつなぐ 未来へつなぐ～



Q：いちかわGIGAスクール構想により、教育はどのように変わのでしょうか

A：学校と家庭との学びが連続的になります



※クラウドとはインターネット上で必要に応じてサービスを利用できる仕組みです。

一人一人がアカウントを持ち教育クラウドを使い、学校での学びと家庭との学びをつなぎます。

一人一台タブレットの活用で学校や家庭での学習はこのように変わります！

学校での活用

一斉学習の場面での活用



児童生徒一人一人の考えをタブレットで把握でき、大型テレビに映し出すことができる。



自分の考えをグループや学級全体に提示し、発表や話し合いができる。

協働学習



一人一人が記事や動画等を集め情報を編集でき、即時に共有し共同編集ができる。

学習状況に応じた個別学習



一人一人に応じた、きめ細やかな対応を行うことができる。

検索サイトを活用した調べ学習



情報を検索し、新聞記事や動画等を収集・整理する。

家庭での活用

デジタルドリルの活用



自分の習熟度に応じて、繰り返し問題を解き、画面上で答えを確認することができる。

オンラインでの受け取り、提出



学校からの宿題の受け渡しができる。

臨時休校や登校制限のオンライン授業



いつでも、どこでも学べる。

※主に5年生以上の持ち帰りを予定しています。

ICTが学びの文房具になると



学習活動の一層の充実

- ・関心・疑問 → すぐに調べる
- ・プリント・教材 → オンラインで受け取り、提出
- ・ノート・黒板・作品・活動 → カメラ機能で記録
- ・記録したもの → プレゼンテーション
- ・自分に合った問題を繰り返し解く → AIドリル



※ タブレットの持ち帰りや家庭での使用については次号でお伝えします